

I 平成26年度社会教育の推進・生涯学習の振興

第5次教育振興計画

目標

知徳体が調和し、「いのち」輝く人間の育成

テーマ

山形の教育「いのち」そして「まなび」と「かかわり」

基本方針

- 1 「いのち」を大切にし、豊かな心と健やかな体を育てる
- 2 「まなび」を通して、自立をめざす
- 3 広い「かかわり」の中で、社会をつくる
- 4 学校と地域を元気にする

第4次生涯学習振興計画

目標

一人ひとりの個性が奏であい
輝く山形の未来を拓く生涯学習
～自立、協働、創造～

施策展開の観点

- 1 自立する力と協働する力を培う学習機会の充実
- 2 連携・協働と学習環境の整備
- 3 豊かさを創造できる生涯学習の推進

平成26年度の社会教育の推進・生涯学習の振興に当たっては、第5次山形県教育振興計画の後期計画と第4次山形県生涯学習振興計画に基づき施策を展開します。

「いのち」「まなび」「かかわり」の観点に沿って社会教育の施策を実施していくとともに、「自立」「協働」「創造」の観点に沿って生涯学習の振興を図っていきます。

今年度は、「第4次山形県生涯学習振興計画」に基づく2年目であり、県民一人ひとりの個性が奏であい、輝く未来を拓く生涯学習を充実させるためにも、生涯学習振興の中核である社会教育をより一層充実させていきます。

【施策の方向性】

1 いのちの教育の基礎となる家庭教育と乳幼児期の教育を支援する

家庭の教育力向上のために、すべての親に対する学習機会や情報の提供等により、身近な地域における家庭教育支援に努めます。

また、家庭、幼稚園・保育所等、地域の大人が連携して幼児期の子どもを共に育む「幼児共育」の推進とともに、乳幼児期からの家庭における絵本の読み聞かせを普及・啓発する「読育（どくいく）」を推進することにより、乳幼児期の教育の充実をめざします。

2 子どもと大人の「まなび」や社会力を高めるかかわりの充実を図る

子どもと大人の各ライフステージに応じた、社会での学習機会の充実に努めます。

また、家庭、学校、地域が連携して、子どもたちの社会力を育成するとともに、大人自身の社会力の向上や地域の教育力の向上をめざしていきます。

3 「まなび」を育み、かかわりの機会を充実するための環境をつくる

社会教育を充実させるため、社会教育行政にかかわる職員の指導力の向上、推進体制の充実、社会教育関係団体の支援を図るとともに、教育事務所と連携して市町村の社会教育行政をよりきめ細やかに支援していきます。

また、社会教育施設が、個人の要望や社会の要請にこたえる魅力ある生涯学習の拠点施設として機能するよう整備・充実に努めます。

4 県民の主体的な学習活動の機会や環境の充実を図る

生涯学習推進委員会を設置し、関係部局等との連携・調整を図りながら、総合的に施策が展開されるように努めます。